



令和8年3月4日(水)

学校教育目標 **なかよく がまん強く たのしく**

第26号 文責：校長 真崎 哲也

諫早市立長田小学校
859-0312
諫早市西里町800番地

電話
23-9010(職員室)
24-8267(校長室)
23-9059(FAX)

電子メール
e-nagata@isahaya-
snet.ed.jp

Web サイト
<https://www.isahaya-snet.ed.jp/school/e-nagata/>



ホームページには、毎日の
子どもの様子や学校からの
お知らせ、各種便り等を掲載し
ています。ぜひ活用ください。

〈3月の生活目標〉

1年間を振り返ろう。
～お世話になった学校や教室を
きれいにしよう。～

ミニ写真館

～なわとび集会から～



一層の教育活動の充実に努めます！～学校評価結果から①～

3月を迎えました。飼育小屋の横に立つモクレンの蕾がぐっと膨らんできました。あちこちに菜の花も咲き始めています。春が来ました！教育活動の11/12が終わり、子ども達一人ひとりの姿や言動に、11か月の成長を感じ、嬉しさがこみあげてまいります。6年生とのお別れ集会が昨日行われ、卒業式練習も始まりました。残り僅か2週間余りですが決して流すことなく、あと一歩の成長を期待して、励まし、導いていきます。

さて、12月に実施いたしました「学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。なるべく全保護者の方のご意見を伺いたいとの思いから協力をお願いを数回重ねさせていただき、93%のご回答をいただくことができました。以下に示しているのは、職員の自己評価結果と児童の自己評価結果及び保護者アンケート結果を項目ごとに比較したものです。ここには掲載をしていますが学校運営協議会の委員の皆様にも総括評価をいただいています。裏面には学校側で行った考察を掲載しています。ぜひご一読ください。この結果を真摯に受け止め、できることからすぐに改善に取り組み、一層の教育活動の充実に努めてまいります。いつでも、小さなことでも結構です。忌憚のないご意見をよろしく願いたします。

なお、保護者の皆様から文面でいただいたご意見やご要望については、次号にて、回答と併せ紹介をさせていただきます。

令和7年度 学校評価アンケート集計結果比較（職員・児童・保護者）

No	項目	職員	児童	保護者
1	学校は、学校教育目標の実現に努めている。	100 S		96 S
1	子どもは、学校は楽しいと感じている。		88.2 A	
2	学校は、いじめの防止や思いやりの心の育成に努めている。	100 S	91.9 A	90.6 A
3	学校は、あいさつや返事、言葉遣いの指導の充実に努めている。	93.3 A	92.0 A	93.6 A
4	学校は、安心・安全な学校づくりに努めている。	100 S		97.1 S
4	子どもは、きまりを守って生活している。		94.5 A	
5	家庭は、あいさつや返事、言葉遣い等のしつけに努めている。			96.0 S
6	学校は、体力の向上に努めている。	100 S	86.0 A	92.5 A
7	学校は、健康・食育の指導の充実に努めている。	100 S	78.9 B	96.0 S
8	学校は、生活習慣・メディアコントロール指導の充実に努めている。	100 S	82.7 B	95.0 S
9	家庭は、生活習慣・メディアコントロールのしつけに努めている。			86.1 A
10	学校は、わかりやすい授業づくり・学力向上に努めている。	100 S		91.9 A
11	学校は、一人一人に応じたきめ細やかな指導の充実に努めている。	100 S		86.7 A
11	学習では、先生や友達の話聞いている。		93.7 A	
11	学習では、自分の考えを発表している。		70.9 B	
11	学習用具など、毎日準備し、忘れ物をしない。		88.2 A	
12	学校は、家庭学習の習慣化に努めている。	100 S	90.3 A	95.4 S
13	学校は、読書活動の推進に努めている。	100 S	77.2 B	93.1 A
14	家庭は、家庭学習の習慣化に努めている。			86.2 A
15	学校は、保護者との質問や相談等に丁寧に対応している。	100 S		93.1 A
16	学校は、情報の発信と公開に努めている。	100 S		97.7 S
17	学校は、育友会や地域と連携し、長田の特色を活かした教育の充実に努めている。	100 S		97.1 S
18	家庭は、学校行事や育友会行事、授業参観等に積極的に参加している。			95.4 S

○ 数字は4段階評価の達成度 (S…95%以上 A…85%～94%以上 B…70%～84% C…70%以下)
※は、3者の中に評価のズレが生じているもの(より一層指導の充実や連携を図る必要があるもの)

1 「心づくり」について

①「学校教育目標の実現」「楽しい学校づくり」

学校教育目標の実現については高評価をいただいています。しかしながら「学校を楽しい場所ではない」と感じている子が約12%いることを重く受け止め、一人一人が個性を尊重され、お互いのよさを認め合える学校づくりに努めてまいります。

②「いじめの防止と思いやりの心の育成」

概ね高評価をいただいています。子ども達の日頃の様子や個人面談等を通じて個々状況を把握し、いじめ等の問題行動等が発生した場合には、速やかに子どもから話を聞きとり、保護者へ連絡をするようにしています。考え方の相違や些細なことから言い合いやもめ事になることもあります。学校はそのようなことを通して関わりを学ぶ所です。全校集会や学年集会チャレンジ集会、なわとび集会等、お互いを認め合う場を今後も多く設けていきます。お子様の様子や学校の対応に疑問や不安を感じた時には遠慮なく連絡をお願いします。

③「あいさつ・返事・言葉遣い」

昨年度と比較して、学校、家庭ともに評価が向上しています。学校では、あいさつや返事だけでなく、場に応じた「声づくり」を日々徹底しています。地域の方からも「気持ちよい挨拶ができています」と嬉しい言葉をいただくようになってきています。反面、言葉遣いについては、相手を傷つけたり、軽んじたりする一面があり、人権教育の視点からも指導を継続していく必要があります。「君、さん、ちゃん」付けも粘り強く働きかけていきます。

2 「体力・健康づくり」について

①「健康・食育指導」

子どもたちの評価はやや低めですが、保護者の方からは高い評価をいただいています。子どもたちには手洗い等の健康管理の不徹底や給食の偏食や食べ残しの認識があるのでしょうか。昼休みには外で遊ぶ子が多く、なわとび等の体力づくりへの取組も目標をもってがんばります。給食は今年度完食できる子ども達が増えています。無理強いはありませんが、各担任は食育の重要性を認識して指導にあたっています。熱中症やアレルギー対応は、より一層危機意識を高めて対応してまいります。

②「生活習慣・メディアコントロール」

学校、家庭ともに昨年度よりも評価が向上しています。家庭での規則正しい生活習慣づくりやメディアコントロールの推進に感謝いたします。生活習慣形成が学校生活の基盤となります。特に「睡眠時間」は重要です。引き続き保護者の皆様の責任ある管理をよろしくお願いします。与えるメディアルールから子ども自らが考えるメディアルールへ。家庭と学校がさらに連携を強化していきましょう。

3 学力づくりについて

①「分かりやすい授業づくり・学力向上」

概ね高評価をいただいておりますが、子どもの自己評価や12月に実施した「標準学力検査」の結果から見ると、十分な学力が身に付いているとは言えません。基礎学力は勿論、考える力や書く力など、学力の定着は低学年からの積み重ねです。まずは私たち教師自身が教育職であることの責任を自負し、子ども達が学ぶことの楽しさや分かる喜びを実感できる授業を目指して日々研鑽に努めます。

②「一人ひとりに応じたきめ細やかな指導」

授業においても、生活においても一番大切になる所です。一人ひとりの個性やよさ、がんばりを認め、課題や困り感には、家庭と連携を図りながら具体的に改善を図ります。お子様の対応等で不安や不満などがありましたら、遠慮なく学校へお知らせください。

4 信頼づくりについて

①「学校と育友会、地域との連携」～コミュニティスクール～

学校、家庭双方で高評価となっています。長田小・中学校がコミュニティスクールとなり4年になります。コミュニティスクールは単なる地域連携の仕組みではなく、子どもたちが地域の役割を担うようにすること、地域の一員であることの仕組みをつくることです。また学校教育に地域と保護者総出で関わり、学力向上やいじめ問題、保護者や教職員の負担軽減などについて知恵を出し合う場でもあります。みんなにとって最適な学校づくりに今後も協力ください。

②「保護者との相談対応」「情報の発信」

高評価をいただいています。保護者の皆様からの相談や質問には丁寧且つ迅速な対応を心掛けておりますが、不十分な点については遠慮なくお知らせください。校長室は「子育て相談室」「地域連携室」としていつでも開放しています。

また、学校からの情報発信は、タイムリーで、役立ち、共に考え合える内容を心掛けていきます。内容に応じて、電話や連絡帳、通信等で発信いたします。ホームページも新鮮な情報発信を心掛けています。子ども達の活動の様子、がんばる姿を発信していますのでご覧ください、感想をお寄せください。



